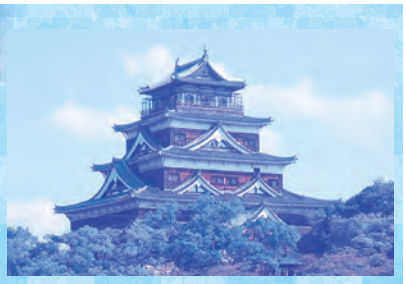
広島城



企画展「頼聿庵(らいいつあん)－躍動する運筆」

●内　容／頼聿庵は著名な儒学者頼山陽の長男で、広島藩儒として活躍した人物です。また、個性あふれる「書」の作品を多く残しています。
書くことを得意とした彼の「書」の世界をたっぷりとご紹介します。

●期　間／開催中～4月16日(日)　●場　所／広島城天守閣第二･第四層展示室

【開館時間】9:00～18:00(入館は17:30まで)
広島市中区基町21番1号　TEL082(221)7512　FAX082(221)7519　https://www.rijo-castle.jp/

ヌマジ交通ミュージアム
(広島市交通科学館)

広島市安佐南区長楽寺二丁目12番2号
TEL082(878)6211(代)
https://www.vehicle.city.hiroshima.jp/

令和5年　春季企画展
「月につきすすめ」
－月探査の過去･現在･未来－

新たにスタートしたアルテミス計画を踏まえ、アポロ計画をはじめとする月探査のこれまでを振り返りながら、そこで活躍したロケット模型や宇宙服のレプリカなどを展示し、月探査の歴史と未来を紹介します。

未来型宇宙服･月面車模型(画像提供:一般財団法人 日本宇宙フォーラム)

【展示予定】
①サターンVロケット(模型)
②EMU宇宙服(記念撮影用実物大レプリカ)
③月探査の歴史(解説パネル)
④その他関連体験コーナーや各種紹介映像等

●会　　期／3月3日(金)～5月7日(日)
●場　　所／2階特別展示室ほか
●開館時間／9:00～17:00(入場は16:30まで)
●休 館 日／毎週月曜日、3月22日(水)

広島市郷土資料館
HIROSHIMA CITY MUSEUM OF HISTORY AND TRADITIONAL CRAFTS

企画展「広島の近代化を担った建物たち－建造物からたどる広島の歴史－」

●内　　容／広島市郷土資料館の前身である宇品陸軍糧秣支廠をはじめ、広島市及びその周辺に今も残る明治時代から戦前の建造物を取り上げ、広島の歴史の中で近代化に果たした役割や背景などを紹介します。
※展示期間中の日曜日14時から展示ガイドを行います。
●会　　期／3月11日(土)～5月7日(日)
●展示場所／2階企画展示室
●開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
●休 館 日／3月中 毎週月曜日、22日(水)　土日祝は開館します。

絵葉書「宇品陸軍糧秣支廠　廠舎(大正十五年四月)」当館蔵

広島市南区宇品御幸二丁目6-20
TEL(082)253-6771　FAX(082)253-6772
ホームページ　http://www.cf.city.hiroshima.jp/kyodo/

☆利用方法／「広島市文化施設無料観覧券」を窓口でお渡しください。無料でご利用いただけます。(一人1回利用につき1枚限り有効です。)
☆対　　象／会員と同居家族　　☆注意事項／必ず事業所番号･会員番号･会員氏名をご記入の上、ご利用ください。
♥上記同様に、「広島市江波山気象館」も「広島市文化施設無料観覧券」で無料観覧いただけます!